

第3章 給水装置修繕工事

第1. 総 則

1. 適用範囲

給水装置修繕工事における工種は、修繕工、付帯工、舗装工、材料費、交通管理工、共通仮設費（積上分）運搬費とする。

工種のうち、付帯工、舗装工、材料費、交通管理工、共通仮設費（積上分）運搬費については、主として施工内容に応じた積上げ積算に用いる工種であり、修繕工については、主として施工内容に関連する工種を包括した工種である。

なお、本基準の基本的な事項について、特段の記載がないものについては、「水道事業実務必携（全国簡易水道協議会）」又は「国土交通省土木工事標準積算基準書」に準拠する。

※本基準に記載している「管据付工（ポリエチレン管）」、「ポリエチレン管継手工」及び「ポリエチレン管切断工」は、「水道事業実務必携（全国簡易水道協議会）」のポリエチレン管布設工の据付工、継手工及び切断工（1口当り）によるものとする。

2. 間接工事費率（共通仮設費率・現場管理費率）及び一般管理費等率について

間接工事費及び一般管理費等の率については、「1 積算資料編」によるほか、工種区分は「一般水道工事《開削工事及び小口径推進工事》」を適用する。

施工地域区分は「大都市」とする。

3. 時間的に制約を受ける工事の設計労務単価の補正割増について

時間的に制約を受ける工事の設計労務単価の補正割増については、昼間は「割増あり」とし、夜間は「割増なし」とする。

ただし、宅地内工種については、昼間・夜間とも「割増なし」とする。

また、休日作業の割増は、適用除外とする。

4. 土工適用工種、使用重機について

(1) 現道舗装の想定

ア. 5型工は土工なしとする。

ただし、漏水調査工の5型工に限り、2型工（一般道路）の舗装版取壊掘削積込工及び掘削工を適用する。

(2) 土工適用工種、施工の積算条件

ア. 修繕工

名称 \ 形工	1型工 (未舗装)	2型工 (一般道路)	3型工 (幹線道路)	4型工 (歩道)
舗装取壊掘削積込工	—	舗装版破碎 (As舗装版、 障害等有、4cm超 10cm以下、 積込有)	舗装版破碎 (As舗装版、 障害等有、4cm超 10cm以下、 積込有)	舗装版破碎 (As舗装版、 障害等有、 4cm以下、積込有)
掘削工	人力掘削（人力床掘）（土砂、現場制約あり）			
埋戻工	人力埋戻 (現場制約あり、 土砂、締固め有) 改良土	管路埋戻（機械埋戻・小型バックホウ） (山積0.08m ³ 、改良土)		
一次本復旧工	路盤工(人力) (10cm、RC-30)	5-23型工	5-55型工	3-5型工

※ 2型工及び3型工の上層路盤使用材料については、設計書に記載のない場合は、「再生粒度調整碎石RM-25」を標準とする。

※ 機械の機種選定（重機容量の条件）の表示については、積算条件を参考に例示したものであり、受注者の使用重機及び処分先を拘束するものではない。

よって、発注者から特別の定めがある場合を除き、設計変更の対象としない。

イ. 舗装工

「5-8 第1. 土工適用工種、施工の積算条件」によるものとする。

5. 処分工について

(1) 「2-1 4. 1. 残土処分工・舗装残滓等処分工」によるものとする。

なお、残土処分工については、(5) 残土処分工 イ. 自由地処分によるものとする。

(2) 修繕工における機械の機種

残土処分工：積込＝人力積込 運搬＝ダンプトラック 2 t 車

舗装残滓等処分工：積込＝バックホウ山積 0. 0 8 m³ 運搬＝ダンプトラック 2 t 車

(3) 舗装工における機械の機種

残土処分工：積込＝人力積込 運搬＝ダンプトラック 2 t 車

舗装残滓等処分工：積込＝人力積込 運搬＝ダンプトラック 2 t 車

(※ 機械の機種選定（重機容量の条件）の表示及び運搬距離については、積算条件を参考に例示したものであり、受注者の使用重機及び処分先を拘束するものではない。
よって、発注者から特別の定めがある場合を除き、設計変更の対象としない。

第2. 代 価 表

1. 修 繕 工

(1) 給水管漏水加修工 (50mm以下)

ア. 管継手工 (50mm以下) は、「6-1 2. 基礎単価 (11) 管継手工 (50mm以下)」によるものとする。

イ. 標準数量表

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量				
			1型	2型	3型	4型	5型
舗装取壊掘削積込工		m2	—	0.76	0.76	0.76	—
掘 削 工		m3	0.61	0.70	0.68	0.59	—
埋 戻 工	改良土	m3	0.53	0.55	0.30	0.55	—
残 土 処 分 工		m3	0.61	0.55	0.30	0.51	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	—	0.15	0.38	0.08	—
舗装残滓等処分工	As	m3	—	0.06	0.08	0.02	—
一 次 本 復 旧 工		m2	0.76	0.76	0.76	0.76	—
管継手工 (50mm以下)		箇所	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
水 替 工 (1)	作業時排水 (発動発電機)、可搬自給式φ50、全揚程5m、1台	日	0.06	0.13	0.13	0.13	—
		現場	1	1	1	1	—
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

(2) 給水管漏水加修工 (ポリエチレン管25mm)

ア. 標準数量表

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単位	数量				
			1型	2型	3型	4型	5型
舗装取壊掘削積込工		m2	—	0.76	0.76	0.76	—
掘 削 工		m3	0.61	0.70	0.68	0.59	—
埋 戻 工	改良土	m3	0.53	0.55	0.30	0.55	—
残 土 処 分 工		m3	0.61	0.55	0.30	0.51	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	—	0.15	0.38	0.08	—
舗装残滓等処分工	As	m3	—	0.06	0.08	0.02	—
一 次 本 復 旧 工		m2	0.76	0.76	0.76	0.76	—
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
水 替 工 (1)	作業時排水 (発動発電機)、可搬自給式φ50、全揚程5m、1台	日	0.06	0.13	0.13	0.13	—
		現場	1	1	1	1	—
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

(3) 給水管漏水加修工 (ポリエチレン管40mm)

ア. 標準数量表

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m2	—	0.76	0.76	0.76	—
掘 削 工		m3	0.61	0.70	0.68	0.59	—
埋 戻 工	改良土	m3	0.53	0.55	0.30	0.55	—
残 土 処 分 工		m3	0.61	0.55	0.30	0.51	—
舗装残滓等処分工	路盤廢材	m3	—	0.15	0.38	0.08	—
舗装残滓等処分工	A s	m3	—	0.06	0.08	0.02	—
一 次 本 復 旧 工		m2	0.76	0.76	0.76	0.76	—
ポリエチレン管継手工	40mm	箇所	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
水 替 工 (1)	作業時排水 (発動発電機)、可搬自給式φ50、全揚程5m、1台	日	0.06	0.13	0.13	0.13	—
		現場	1	1	1	1	—
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

(4) 給水管漏水加修工

ア. 管継手修繕工は、「5-5 1. (2) ア. 管継手修繕工 (土工なし)」によるものとする。ただし、「ポリエチレンスリーブ取付工」は適用しない。

イ. 標準数量表

75~150mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m2	—	1.40	1.40	1.40	—
掘 削 工		m3	1.40	1.57	1.54	1.08	—
埋 戻 工	改良土	m3	1.26	1.29	0.84	1.01	—
残 土 処 分 工		m3	1.40	1.29	0.84	0.94	—
舗装残滓等処分工	路盤廢材	m3	—	0.28	0.70	0.14	—
舗装残滓等処分工	A s	m3	—	0.11	0.14	0.04	—
一 次 本 復 旧 工		m2	1.40	1.40	1.40	1.40	—
管 継 手 修 繕 工	φ150以下	箇所	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
水 替 工 (1)	作業時排水 (発動発電機)、可搬自給式φ50、全揚程5m、1台	日	0.06	0.13	0.13	0.13	—
		現場	1	1	1	1	—
ポリエチレンスリーブ取付工	75mm	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	75mm	本	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
防食 (粘着) テープ	50mm×10m	個	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
明示テープ取付工	75mm	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
明 示 テ ー プ	年号なし	個	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

200～300mm

(1箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量				
			1型	2型	3型	4型	5型
舗装取壊掘削積込工		m2	—	2.10	2.10	2.10	—
掘削工		m3	2.73	2.98	2.94	1.83	—
埋戻工	改良土	m3	2.52	2.56	1.89	1.72	—
残土処分工		m3	2.73	2.56	1.89	1.62	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	—	0.42	1.05	0.21	—
舗装残滓等処分工	As	m3	—	0.17	0.21	0.06	—
一次本復旧工		m2	2.10	2.10	2.10	2.10	—
管継手修繕工	φ200～300	箇所	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
水替工(1)	作業時排水(発動発電機)、可搬自給式φ50、全揚程5m、1台	日	0.06	0.13	0.13	0.13	—
		現場	1	1	1	1	—
ポリエチレンスリーブ取付工	200mm	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	200mm	本	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17
明示テープ取付工	200mm	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
明示テープ	年号なし	個	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
諸雑費	端数処理	式	1	1	1	1	1

(5) 給水管取替修繕工(50mm以下)

ア. 管布設工(ビニル管)は、「6-1 2. 基礎単価(3) 管布設工(ビニル管)」によるものとする。

イ. 標準数量表

(10m当り)

工種	形質寸法	単位	数量				
			1型	2型	3型	4型	5型
舗装取壊掘削積込工		m2	—	7.60	7.60	7.60	—
掘削工		m3	6.10	7.00	6.80	5.90	—
埋戻工	改良土	m3	5.30	5.50	3.00	5.50	—
残土処分工		m3	6.10	5.50	3.00	5.10	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	—	1.50	3.80	0.80	—
舗装残滓等処分工	As	m3	—	0.60	0.80	0.20	—
一次本復旧工		m2	7.60	7.60	7.60	7.60	—
管布設工(ビニル管)	25mm	m	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
撤去管吊上積込(硬質塩化ビニル管)	25mm	m	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
不用撤去品等処分工	鋳鉄くず	t	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04
ビニル管処分工	25mm	m	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
水替工(1)	作業時排水(発動発電機)、可搬自給式φ50、全揚程5m、1台	日	0.60	1.30	1.30	1.30	—
		現場	1	1	1	1	—
諸雑費	端数処理	式	1	1	1	1	1

(6) 給水管取替修繕工

ア. 管布設工は、「6-1 2. 基礎単価(4) 管布設工(鑄鉄管)(KS形)」によるものとする。

イ. 標準数量表

75~150mm

(1m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m ²	—	1.00	1.00	1.00	—
掘 削 工		m ³	1.00	1.12	1.10	0.77	—
埋 戻 工	改良土	m ³	0.90	0.92	0.60	0.72	—
残 土 処 分 工		m ³	1.00	0.92	0.60	0.67	—
舗装残滓等処分工	路盤廢材	m ³	—	0.20	0.50	0.10	—
舗装残滓等処分工	As	m ³	—	0.08	0.10	0.03	—
一 次 本 復 旧 工		m ²	1.00	1.00	1.00	1.00	—
管 布 設 工	75mm(KS形)	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
管 撤 去 工	75mm(FC)	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
水 替 工 (1)	作業時排水(発動発電機)、可搬自給式φ50、全揚程5m、1台	日	0.06	0.13	0.13	0.13	—
		現場	1	1	1	1	—
ポリエチレンスリーブ取付工	75mm	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	75mm	本	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
明 示 テ ー プ	年号なし	個	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

200～300mm

(1m当り)

工種	形質寸法	単位	数量				
			1型	2型	3型	4型	5型
舗装取壊掘削積込工		m2	—	1.00	1.00	1.00	—
掘削工		m3	1.30	1.42	1.40	0.87	—
埋戻工	改良土	m3	1.20	1.22	0.90	0.82	—
残土処分工		m3	1.30	1.22	0.90	0.77	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	—	0.20	0.50	0.10	—
舗装残滓等処分工	As	m3	—	0.08	0.10	0.03	—
一次本復旧工		m2	1.00	1.00	1.00	1.00	—
管布設工	200mm (KS形)	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
管撤去工	200mm (FC)	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
水替工(1)	作業時排水(発動発電機)、可搬自給式φ50、全揚程5m、1台	日	0.06	0.13	0.13	0.13	—
		現場	1	1	1	1	—
ポリエチレンスリーブ取付工	200mm	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	200mm	本	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
明示テープ	年号なし	個	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
諸雑費	端数処理	式	1	1	1	1	1

(7) 給水管布設工(ポリエチレン管)

ア. 標準数量表

25mm

(1m当り)

工種	形質寸法	単位	数量				
			1型	2型	3型	4型	5型
舗装取壊掘削積込工		m2	—	0.60	0.60	0.60	—
掘削工		m3	0.38	0.34	0.50	0.37	—
埋戻工	改良土	m3	0.32	0.22	0.20	0.34	—
残土処分工		m3	0.38	0.22	0.20	0.31	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	—	0.12	0.30	0.06	—
舗装残滓等処分工	As	m3	—	0.05	0.06	0.02	—
一次本復旧工		m2	0.60	0.60	0.60	0.60	—
管据付工(ポリエチレン管)	25mm	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレン管継手工	25mm	口	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレン管切断工	25mm	口	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
諸雑費	端数処理	式	1	1	1	1	1

40 mm

(1 m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m2	—	0.60	0.60	0.60	—
掘 削 工		m3	0.39	0.34	0.51	0.37	—
埋 戻 工	改良土	m3	0.33	0.22	0.21	0.34	—
残 土 処 分 工		m3	0.39	0.22	0.21	0.31	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	—	0.12	0.30	0.06	—
舗装残滓等処分工	A s	m3	—	0.05	0.06	0.02	—
一 次 本 復 旧 工		m2	0.60	0.60	0.60	0.60	—
管据付工 (ポリエチレン管)	40 mm	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレン管継手工	40 mm	口	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレン管切断工	40 mm	口	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

50 mm

(1 m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m2	—	0.60	0.60	0.60	—
掘 削 工		m3	0.40	0.35	0.52	0.38	—
埋 戻 工	改良土	m3	0.34	0.23	0.22	0.35	—
残 土 処 分 工		m3	0.40	0.23	0.22	0.32	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	—	0.12	0.30	0.06	—
舗装残滓等処分工	A s	m3	—	0.05	0.06	0.02	—
一 次 本 復 旧 工		m2	0.60	0.60	0.60	0.60	—
管据付工 (ポリエチレン管)	50 mm	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレン管継手工	50 mm	口	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレン管切断工	50 mm	口	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

(8) 給水管撤去工 (50mm以下)

ア. 標準数量表

(10m当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m2	—	6.00	6.00	6.00	—
掘 削 工		m3	3.72	3.24	4.92	3.54	—
埋 戻 工	改良土	m3	3.12	2.04	1.92	3.24	—
残 土 処 分 工		m3	3.72	2.04	1.92	2.94	—
舗装残滓等処分工	路盤廢材	m3	—	1.20	3.00	0.60	—
舗装残滓等処分工	As	m3	—	0.48	0.60	0.18	—
一 次 本 復 旧 工		m2	6.00	6.00	6.00	6.00	—
撤去管吊上積込 (硬質塩化ビニル管)	25mm	m	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
不用撤去品等処分工	鑄鉄くず	t	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04
ビニル管処分工	25mm	m	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

(9) 止水栓部加修工 (50mm以下)

ア. 管継手工は、「6-1 2. 基礎単価 (11) 管継手工 (50mm以下)」によるものとする。

イ. 標準数量表

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m2	—	0.54	0.54	0.54	—
掘 削 工		m3	0.27	0.36	0.35	0.39	—
埋 戻 工	改良土	m3	0.22	0.25	0.08	0.36	—
残 土 処 分 工		m3	0.27	0.25	0.08	0.33	—
舗装残滓等処分工	路盤廢材	m3	—	0.11	0.27	0.05	—
舗装残滓等処分工	As	m3	—	0.04	0.05	0.02	—
一 次 本 復 旧 工		m2	0.54	0.54	0.54	0.54	—
管継手工 (50mm以下)		箇所	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
水 替 工 (1)	作業時排水 (発動発電機)、可搬自給式φ50、全揚程5m、1台	日	0.06	0.13	0.13	0.13	—
		現場	1	1	1	1	—
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

(10) 制水弁加修工

ア. 制水弁修繕工は、「6-1 2. 基礎単価(13) 制水弁修繕工」によるものとする。

イ. 標準数量表

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m2	—	1.30	1.30	1.30	—
掘 削 工		m3	1.17	1.33	1.30	1.39	—
埋 戻 工	改良土	m3	1.04	1.07	0.65	1.33	—
残 土 処 分 工		m3	1.17	1.07	0.65	1.26	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	—	0.26	0.65	0.13	—
舗装残滓等処分工	A s	m3	—	0.10	0.13	0.04	—
一 次 本 復 旧 工		m2	1.30	1.30	1.30	1.30	—
制 水 弁 修 繕 工		箇所	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
弁 室 類 築 造 工	制水弁室、φ300 以下(浅埋用)、 据付・撤去、基礎砕石有	箇所	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

(11) 制水弁取替工

ア. 制水弁取替工は、「6-1 2. 基礎単価(12) 制水弁取替工」によるものとする。

イ. 標準数量表

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m2	—	1.30	1.30	1.30	—
掘 削 工		m3	1.30	1.46	1.43	0.94	—
埋 戻 工	改良土	m3	1.17	1.20	0.78	0.87	—
残 土 処 分 工		m3	1.30	1.20	0.78	0.81	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	—	0.26	0.65	0.13	—
舗装残滓等処分工	A s	m3	—	0.10	0.13	0.04	—
一 次 本 復 旧 工		m2	1.30	1.30	1.30	1.30	—
制 水 弁 取 替 工		箇所	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
弁 室 類 築 造 工	制水弁室、φ300 以下(浅埋用)、 据付・撤去、基礎砕石有	箇所	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
水 替 工 (1)	作業時排水(発動発電機)、可搬自給式φ50、 全揚程5m、1台	日	0.06	0.13	0.13	0.13	—
		現場	1	1	1	1	—
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

(12) 配水管漏水加修工

ア. 管継手修繕工は、「5-5 1. (2) ア. 管継手修繕工(土工なし)」によるものとする。ただし、「ポリエチレンスリーブ取付工」は適用しない。

イ. 標準数量表

75~150mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m ²	—	1.40	1.40	1.40	—
掘 削 工		m ³	1.40	1.57	1.54	1.22	—
埋 戻 工	改良土	m ³	1.26	1.29	0.84	1.15	—
残 土 処 分 工		m ³	1.40	1.29	0.84	1.08	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m ³	—	0.28	0.70	0.14	—
舗装残滓等処分工	As	m ³	—	0.11	0.14	0.04	—
一 次 本 復 旧 工		m ²	1.40	1.40	1.40	1.40	—
管 継 手 修 繕 工	φ150以下	箇所	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
水 替 工 (1)	作業時排水(発動発電機)、可搬自給式φ50、全揚程5m、1台	日	0.06	0.13	0.13	0.13	—
		現場	1	1	1	1	—
ポリエチレンスリーブ取付工	75mm	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	75mm	本	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
明示テープ取付工	75mm	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
明 示 テ ー プ	年号なし	個	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
埋設標識シート設置工		m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
埋 設 標 識 シ ー ト	年号シール付、上水用、幅150	個	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

200～300mm

(1箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量				
			1型	2型	3型	4型	5型
舗装取壊掘削積込工		m2	—	2.10	2.10	2.10	—
掘削工		m3	2.73	2.98	2.94	2.04	—
埋戻工	改良土	m3	2.52	2.56	1.89	1.93	—
残土処分工		m3	2.73	2.56	1.89	1.83	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	—	0.42	1.05	0.21	—
舗装残滓等処分工	As	m3	—	0.17	0.21	0.06	—
一次本復旧工		m2	2.10	2.10	2.10	2.10	—
管継手修繕工	φ200～300	箇所	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
水替工(1)	作業時排水(発動発電機)、可搬自給式φ50、全揚程5m、1台	日	0.06	0.13	0.13	0.13	—
		現場	1	1	1	1	—
ポリエチレンスリーブ取付工	200mm	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	200mm	本	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
明示テープ取付工	200mm	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
明示テープ	年号なし	個	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
埋設標識シート設置工		m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
埋設標識シート	年号シール付、上水用、幅150	個	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02
諸雑費	端数処理	式	1	1	1	1	1

(13) ボックス類取替工

ア. 標準数量表

(1箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量				
			1型	2型	3型	4型	5型
舗装取壊掘削積込工		m2	—	0.19	0.19	0.19	—
掘削工		m3	0.10	0.13	0.12	0.14	—
埋戻工	改良土	m3	0.08	0.09	0.03	0.13	—
残土処分工		m3	0.10	0.09	0.03	0.12	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	—	0.04	0.10	0.02	—
舗装残滓等処分工	As	m3	—	0.02	0.02	0.01	—
一次本復旧工		m2	0.19	0.19	0.19	0.19	—
止水栓取付け	VP用25mm ボックス据付のみ	箇所	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
諸雑費	端数処理	式	1	1	1	1	1

(14) 漏水調査工

ア. 標準数量表

(1 m²当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量				
			1 型	2 型	3 型	4 型	5 型
舗装取壊掘削積込工		m ²	—	1.00	1.00	1.00	1.00
掘 削 工		m ³	0.80	0.92	0.90	0.97	0.92
埋 戻 工	改良土	m ³	0.70	0.72	0.40	0.92	—
残 土 処 分 工		m ³	0.80	0.72	0.40	0.87	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m ³	—	0.20	0.50	0.10	—
舗装残滓等処分工	A s	m ³	—	0.08	0.10	0.03	—
一 次 本 復 旧 工		m ²	1.00	1.00	1.00	1.00	—
諸 雑 費	端数処理	式	1	1	1	1	1

(15) 止水栓設置工

ア. 標準数量表

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
止 水 栓 取 付 け	VP用25mm、 接合及び止水栓ボックス取付	箇所	1.00
ビニル管継手工	25mm	箇所	2.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

(16) 凍結工

ア. 標準数量表

50mm以下

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
配 管 工		人	0.25
液 体 空 気	配送用	L	10.00
諸 雑 費	上記の5%+端数処理	式	1

75mm以上

(1 箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
配 管 工		人	0.25
液 体 空 気	配送用	L	20.00
諸 雑 費	上記の5%+端数処理	式	1

(17) 分水栓取付工

ア. 標準数量表

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
サドル分水栓建込み	鋳鉄管150mm×25mm	箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	150mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	150mm	本	0.15
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.06
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

(18) 分水栓止工

ア. 栓止工は、「6-1 2. 基礎単価(7)栓止工」によるものとする。

イ. 標準数量表

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
栓 止 工	分水栓	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	150mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	150mm	本	0.15
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.06
諸 雑 費	端数処理	式	1

(19) ビニル管用サドル付分水栓取付工

ア. 標準数量表

75mm以下×25mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
サドル分水栓建込み	ビニル管75mm×25mm	箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	75mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	75mm	本	0.19
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.04
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

75 mm×40 mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
サドル分水栓建込み	ビニル管75mm×40mm	箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	40mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	75mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	75mm	本	0.19
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.04
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

(20) 鋳鉄管用サドル付分水栓取付工

ア. 標準数量表

150 mm以下×25 mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
サドル分水栓建込み	鋳鉄管150mm×25mm	箇所	1.00
コア取付工		箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	150mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	150mm	本	0.15
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.06
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

200 mm×25 mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
サドル分水栓建込み	鋳鉄管200mm×25mm	箇所	1.00
コア取付工		箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	200mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	200mm	本	0.15
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.08
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

300mm×25mm

(1箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量
サドル分水栓建込み	鋳鉄管300mm×25mm	箇所	1.00
コア取付工		箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	25mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	300mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	300mm	本	0.13
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.11
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸雑費	端数処理	式	1

150mm以下×40mm

(1箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量
サドル分水栓建込み	鋳鉄管150mm×40mm	箇所	1.00
コア取付工		箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	40mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	150mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	150mm	本	0.15
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.06
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸雑費	端数処理	式	1

200mm×40mm

(1箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量
サドル分水栓建込み	鋳鉄管200mm×40mm	箇所	1.00
コア取付工		箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	40mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	200mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	200mm	本	0.15
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.08
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸雑費	端数処理	式	1

300mm×40mm

(1箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量
サドル分水栓建込み	鋳鉄管300mm×40mm	箇所	1.00
コア取付工		箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	40mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	300mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	300mm	本	0.13
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.11
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸雑費	端数処理	式	1

150mm以下×50mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
サドル分水栓建込み	鋳鉄管150mm×50mm	箇所	1.00
コア取付工		箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	50mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	150mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	150mm	本	0.15
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.06
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

200mm×50mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
サドル分水栓建込み	鋳鉄管200mm×50mm	箇所	1.00
コア取付工		箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	50mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	200mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	200mm	本	0.15
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.08
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

300mm×50mm

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
サドル分水栓建込み	鋳鉄管300mm×50mm	箇所	1.00
コア取付工		箇所	1.00
ポリエチレン管継手工	50mm	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	300mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	300mm	本	0.13
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.11
残留塩素検査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

(21) サドル付分水栓止工

ア. 栓止工は、「6-1 2. 基礎単価(7) 栓止工」によるものとする。

イ. 標準数量表

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
栓 止 工	サドル付分水栓	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	150mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	150mm	本	0.15
防食(粘着)テープ	50mm×10m	個	0.06
諸 雑 費	端数処理	式	1

(22) 不断水連絡工

ア. 標準数量表

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
不 断 水 連 絡 工	150mm×40mm (外ネジ型)	箇所	1.00
ポリエチレンスリーブ取付工	150mm	m	0.76
ポリエチレンスリーブ	150mm	本	0.15
防食 (粘着) テープ	50mm×10m	個	0.06
残 留 塩 素 検 査	DPD試薬	箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

(23) 鉄蓋調整工

ア. 鉄蓋設置工は、「6-1 2. 基礎単価 (14) 鉄蓋設置工」によるものとする。

イ. 標準数量表

(1箇所当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
舗装取壊掘削積込工		m ²	0.64
掘 削 工		m ³	0.13
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m ³	0.13
舗装残滓等処分工	As	m ³	0.05
一 次 本 復 旧 工	5-23型工	m ²	0.64
鉄 蓋 設 置 工		箇所	1.00
諸 雑 費	端数処理	式	1

(24) 給水装置修繕工 (宅地内)

「6-4 第2. 1. (1) 給水装置修繕工 (宅地内)」によるものとする。

(25) 給水装置取替修繕工 (宅地内)

「6-4 第2. 1. (2) 給水装置取替修繕工 (宅地内)」によるものとする。

2. そ の 他

(1) 私設コンクリート舗装復旧工

「6-2 第2. 2. (11) 私設コンクリート舗装復旧工 Co厚5cm」によるものとする。

(2) 私設アスファルト舗装復旧工

「6-2 第2. 2. (13) 表層アスファルト工」によるものとする。

(3) 宅内モルタル復旧工

「6-2 第2. 3. (9) 宅内モルタル復旧工」によるものとする。

(4) 宅内タイル復旧工

「6-2 第2. 3. (10) タイル復元工」によるものとする。

(5) 調査工 (宅地内)

「6-4 第2. 1. (8) 調査工 (宅地内給水装置等修繕)」によるものとする。

(6) 調査掘削工 (宅地内)

「6-4 第2. 1. (10) 調査掘削工 (宅地内給水装置等修繕)」によるものとする。

(7) 待機工

ア. 待機工における人員構成は下表のとおりとする。

(昼)

職 種	人数	補正人数
軽作業員 (連絡員)	1人	1.0人
土木一般世話役	1人	0.63人
配管工	1人	0.63人
普通作業員	1人	0.63人
特殊作業員	1人	0.63人
交通誘導警備員 B	2人	1.26人

(夜)

職 種	人数	補正人数
軽作業員 (連絡員)	1人	1.0人
土木一般世話役	1人	0.61人
配管工	1人	0.61人
普通作業員	1人	0.61人
特殊作業員	1人	0.61人
交通誘導警備員 B	2人	1.22人

- ・軽作業員は連絡員とし、全時間帯で受付するため常時待機とするが、携帯電話等で連絡をとることを前提に、作業補助をするものとする。
- ・連絡員以外の人員は、稼働実績を考慮し、人数に補正係数 (昼 : 0.63、夜 : 0.61) を乗じる。
- ・労務構成比は、割増対象賃金比 / 8h とする。

イ. 本工種は、現場管理費及び一般管理費等の対象とする。

ウ. 標準数量表 (1日当り)

なお、工種単価は金額合計の有効数字4桁 (5桁目切上げ) とする。

昼間 (9:00~17:30)

職 種	算出式
軽作業員 (連絡員)	労務単価 (昼) $\times 8.5 \text{ h} / 9 \text{ h} \times 1.0 \text{ 人}$
土木一般世話役	労務単価 (昼) $\times 8.5 \text{ h} / 9 \text{ h} \times 0.63 \text{ 人}$
配管工	労務単価 (昼) $\times 8.5 \text{ h} / 9 \text{ h} \times 0.63 \text{ 人}$
普通作業員	労務単価 (昼) $\times 8.5 \text{ h} / 9 \text{ h} \times 0.63 \text{ 人}$
特殊作業員	労務単価 (昼) $\times 8.5 \text{ h} / 9 \text{ h} \times 0.63 \text{ 人}$
交通誘導警備員 B	労務単価 (昼) $\times 8.5 \text{ h} / 9 \text{ h} \times 1.26 \text{ 人}$

夜間 (17:30~2:30)

職 種	算出式
軽作業員 (連絡員)	労務単価 (昼) $\times (1.0 \times 2.5 \text{ h} + 1.5 \times 6.5 \text{ h}) / 9 \text{ h} \times 1.0 \text{ 人}$
土木一般世話役	労務単価 (昼) $\times (1.0 \times 2.5 \text{ h} + 1.5 \times 6.5 \text{ h}) / 9 \text{ h} \times 0.61 \text{ 人}$
配管工	労務単価 (昼) $\times (1.0 \times 2.5 \text{ h} + 1.5 \times 6.5 \text{ h}) / 9 \text{ h} \times 0.61 \text{ 人}$
普通作業員	労務単価 (昼) $\times (1.0 \times 2.5 \text{ h} + 1.5 \times 6.5 \text{ h}) / 9 \text{ h} \times 0.61 \text{ 人}$
特殊作業員	労務単価 (昼) $\times (1.0 \times 2.5 \text{ h} + 1.5 \times 6.5 \text{ h}) / 9 \text{ h} \times 0.61 \text{ 人}$
交通誘導警備員 B	労務単価 (昼) $\times (1.0 \times 2.5 \text{ h} + 1.5 \times 6.5 \text{ h}) / 9 \text{ h} \times 1.22 \text{ 人}$

夜間 (2:30~5:00)

職 種	算出式
軽作業員 (連絡員)	労務単価 (昼) $\times 1.5 \times \text{労務構成比} \times 2.5 \text{ h} \times 1.0 \text{ 人}$
土木一般世話役	労務単価 (昼) $\times 1.5 \times \text{労務構成比} \times 2.5 \text{ h} \times 0.61 \text{ 人}$
配管工	労務単価 (昼) $\times 1.5 \times \text{労務構成比} \times 2.5 \text{ h} \times 0.61 \text{ 人}$
普通作業員	労務単価 (昼) $\times 1.5 \times \text{労務構成比} \times 2.5 \text{ h} \times 0.61 \text{ 人}$
特殊作業員	労務単価 (昼) $\times 1.5 \times \text{労務構成比} \times 2.5 \text{ h} \times 0.61 \text{ 人}$
交通誘導警備員 B	労務単価 (昼) $\times 1.5 \times \text{労務構成比} \times 2.5 \text{ h} \times 1.22 \text{ 人}$

夜間 (5:00~9:00)

職 種	算出式
軽作業員 (連絡員)	労務単価 (昼) $\times 1.25 \times \text{労務構成比} \times 4.0 \text{ h} \times 1.0 \text{ 人}$
土木一般世話役	労務単価 (昼) $\times 1.25 \times \text{労務構成比} \times 4.0 \text{ h} \times 0.61 \text{ 人}$
配管工	労務単価 (昼) $\times 1.25 \times \text{労務構成比} \times 4.0 \text{ h} \times 0.61 \text{ 人}$
普通作業員	労務単価 (昼) $\times 1.25 \times \text{労務構成比} \times 4.0 \text{ h} \times 0.61 \text{ 人}$
特殊作業員	労務単価 (昼) $\times 1.25 \times \text{労務構成比} \times 4.0 \text{ h} \times 0.61 \text{ 人}$
交通誘導警備員 B	労務単価 (昼) $\times 1.25 \times \text{労務構成比} \times 4.0 \text{ h} \times 1.22 \text{ 人}$

(8) 矢板工

「5-2 9. 矢板工」を参照すること。

バックホウ規格は0.08 m³、掘削幅はB ≤ 0.9 m、賃料日数は1.0日と読替える。

(9) 交通安全対策工 (A)

ア. 標準数量表

(1時間当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
交通誘導警備員 A		人日	0.125
諸 雑 費	端数処理	式	1

(10) 交通安全対策工 (B)

ア. 標準数量表

(1時間当り)

工 種	形 質 寸 法	単 位	数 量
交通誘導警備員 B		人日	0.125
諸 雑 費	端数処理	式	1

(11) 運搬工

「5-11 1. 運搬工」を参照すること。

(12) 不用撤去品等処分工

「2-10 第1. 不用撤去品等処分工」によるものとする。

3. 舗 装 工

(1) 車道舗装工

「5-8 1. (2) 積算基準」によるものとする。

(2) 歩道舗装工

「5-8 2. (2) 積算基準」によるものとする。

(3) 歩道改築工

「5-8 3. (2) 積算基準」によるものとする。

(4) 街渠工

「5-8 4. (2) 積算基準」によるものとする。

(5) カラー舗装工

「5-8 5. (2) 積算基準」によるものとする。

(6) 国道舗装工

「5-8 6. (2) 積算基準」によるものとする。

- (7) 道路境界石据付工
「5-8 8. (2) 積算基準」によるものとする。
- (8) 道路縁石据付工
「5-8 9. (2) 積算基準」によるものとする。
- (9) 連続植樹帯縁石据付工
「5-8 10. (2) 積算基準」によるものとする。
- (10) 自転車道境界石据付工
「5-8 11. (2) 積算基準」によるものとする。
- (11) 街路樹根囲石据付工
「5-8 12. (2) 積算基準」によるものとする。
- (12) 路面標示工
「5-8 13. (2) 積算基準」によるものとする。
- (13) 路面標示工(シール式)
「5-8 13. (2) 積算基準」によるものとする。
- (14) ガードレール設置撤去工
「5-8 14. (2) 積算基準」によるものとする。
- (15) 横断防護柵設置撤去工
「5-8 15. (2) 積算基準」によるものとする。
- (16) 車止めポスト設置工
「5-8 16. (2) 積算基準」によるものとする。
- (17) 視覚障がい者誘導用シート工
「5-8 17. (2) 積算基準」によるものとする。
- (18) 点字ブロック舗装工
「5-8 18. (2) 積算基準」によるものとする。
- (19) 残土処分工(自由地処分・舗装)
「本章 第1. 5. 処分工について」によるものとする。
- (20) 舗装残滓等処分工
「本章 第1. 5. 処分工について」によるものとする。
- (21) 引照点設置工
「5-4 12. 引照点設置工(点)」によるものとする。